

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	外来化学療法患者の栄養状態に関する研究
	研究目的	この研究では、皆さまの診療録から、入院中・退院後外来における身体計測値、臨床検査値、食事摂取に影響及ぼす症状、栄養摂取状況、その他の栄養状態に影響を与える因子を調査します。そして、それらの関連性を総合的に検証し、今後の外来化学療法患者に対するより良い栄養食事指導を進めるための基礎情報を得るために実施されます。
	研究対象者	平成 31 年 1 月～平成 31 年 3 月の間に外来化学療法を受けた患者のうち外来栄養食事指導を受けた患者。
	研究期間	西 暦 2019 年 7 月 10 日 ～ 西 暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(身体計測値、食事摂取記録) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理についての責任者	当センター 研究責任者	藤井理恵薫
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	栄養管理科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	神奈川県立保健福祉大学 栄養学科准教授・五味郁子